

2024年12月1日

令和6年能登半島地震、能登半島豪雨お見舞い

～KHJ 全国大会金沢大会に参加して～

2024年石川県では、1月に能登半島地震そして9月には大雨で甚大な被害がありました。被災されました皆様に心中よりお見舞い申し上げます。

同年11月石川県金沢市において年KHJ全国大会が開催され、妻とともに参加させていただきました。

大会テーマは、「つなぐ、つなげる」～誰もが生きやすい共生社会のために～。大会趣旨は、～震災を通して「つなぐ、つなげる」にかける思い～として開催されました。

大地震、豪雨による水害という未曾有の困難な状況の中、ご尽力された大会関係者の皆さまのご苦労はひとかたならぬものがあつたことが様々な場面で伝わってきました（別紙報告参考）。献身的なご尽力に厚く深く感謝申し上げます。また、被災された皆様には重ね重ね、ご健康と一日もはやい復興を願っております。

大会では、ひきこもっている当事者の方が、避難所に行くことができない、倒壊した家の中ですごさざるを得ないなど多くの困難な状況が報告されました。

分科会では、2011年東日本大震災でひきこもっているお子さんと妻を亡くされた佐々木様のお話もありました（私は残念ながら別の分科会に参加しておりお話を直接うかがえませんでした）。

そこで、佐々木様が以前出演されたNHK テレビ Dear ニッポン「ひきこもりだった息子へ」を紹介させていただきます。NHK オンデマンドホームページによりますと、下記の説明がありました。

ひきこもりの人たちの居場所「虹っ子の家」。元小学校校長の佐々木善仁さん（74）が、私財を投じて作り、一人で運営する。佐々木さんは東日本大震災の津波で、10年ひきこもっていた息子と、避難するよう説得した妻を亡くした。以来、引きこもりの親や当事者の悩みに向き合い続けてきた。どう接していれば、あの日息子が「自分の命が大切」だと考え避難してくれたのか？ 自らに問い続けた13年に及ぶ答え探しの旅路をたどる。（出典 NHK オンデマンドホームページより）

よろしかったら、NHK オンデマンドで視聴できますので、ご覧になってみてください。私は、災害時の当事者とご家族の命、避難等多くの重い課題を考えさせられました。